

第15回東日本学生フィギュアスケート選手権大会
兼 第94回日本学生氷上競技選手権大会選考競技会 大会要項

1. 主催 (一社) 日本学生氷上競技連盟
2. 主管 群馬県スケート連盟、東インカレ兼インカレ選考競技会実行委員会
3. 後援 (公財) 日本スケート連盟
4. 日時 2021年10月15日(金)～17日(日)
5. 場所 群馬県前橋市 ALSOKぐんまアイスアリーナ
群馬県前橋市関根町800番地
※競技会場への問い合わせはしないこと。

6. 参加資格

- (1) 男子シングル
- ・男子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
 - ・男子5,6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5,6級
 - ・男子3,4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3,4級
- (2) 女子シングル
- ・女子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
 - ・女子6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト6級
 - ・女子5級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5級
 - ・女子4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト4級
 - ・女子3級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3級

※男子3,4級クラスおよび女子3級クラスは、各都道府県スケート連盟テスト部長による「3級エレメンツ2課題残し証明書」の発行を受けた者の参加も認める。

「3級エレメンツ2課題残し」とは、3級のバッジテストでステップ、フリーを取得し、かつエレメンツの2課題(任意のダブル・ジャンプ/任意のダブル・ジャンプを含むコンビネーション)残しである状態を指す。

7. 出場制限 下記の級は大会申し込み締め切り(2021年9月17日)までに取得のこと。

- (1) 男子7,8級クラス・女子7,8級クラス
1校男女各4名を上限とする(補欠の人数は問わない)。
- (2) 男子5,6級クラス・女子6級クラスおよび女子5級クラス
1校男女各3名を上限とする(補欠の人数は問わない)。
- (3) 男子3,4級クラス・女子4級クラスおよび女子3級クラス
1校男女各3名を上限とする(補欠の人数は問わない)。

※出場人数・クラスを制限することがある。詳細は「16.注意事項」の1)を参照。

※外国籍学生の出場は1校につき各クラス1名以内とする。

※抽選は大会の1週間前に主催者で行う。

※補欠選手の変更は、大会の1週間前までにメールで届け出ること。

※滑走順決定以降の選手変更は受け付けない。

8. 競技課題

- (1) 男子7,8級クラス・女子7,8級クラス
FS ISU シニア課題 4分
- (2) 男子5,6級クラス・女子6級クラス
FS ISU ジュニア課題 3分30秒
- (3) 女子5級クラス
(公財) 日本スケート連盟ノービス A 課題 3分
- (4) 男子3,4級クラス・女子4級クラスおよび女子3級クラス
(公財) 日本スケート連盟ノービス B 課題 2分30秒

9. 採点方式

ISUジャッジングシステム

10. 表彰

個人：男女3位までにメダル、8位までに賞状を授与する。

団体：男女各クラスそれぞれ3位までの大学に賞状を授与する。

※感染症対策のため表彰式は行わず、後日郵送とする。

11. 参加申込

日本スケート連盟「マイページ」<https://www.skatingjapan.jp/mypage/> より申し込む。

エントリー期間は【2021年9月10日(金)～17日(金)】とする。

参加料の納入がない場合は、当該競技会への出場を認めない。納入された参加料は、本大会または出場予定の競技が中止と判断された場合を除き返還しない。

補欠選手登録時は、申し込みと合わせて参加料を(補欠選手の)人数分振り込むこと。

日本スケート連盟登録が大学名でない選手は、備考欄に大学名を記入すること。補欠選手もその旨を備考欄に記入すること。

参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 参加費

1人あたり 15,000円(補欠含む)

【2021年10月4日(月)～8日(金)】にて大学で取りまとめ、大学名にて一括で下記口座に振り込むこと。名義を「〇〇ダイガクヒガシインカレ」とすること。

振込期間がエントリー期間と異なるため注意する。

PayPay 銀行(金融機関コード 0033)

ビジネス営業部(店番号 005)

一般社団法人 日本学生氷上競技連盟 フィギュア口座

口座番号 普通 1343208

12. 音楽

CD(注)1枚に1曲。

出場種目、所属、氏名および演奏時間を明記し、予備の音源も必ず持参すること。

13. プロトコル

各大学へのプロトコル送付は行わない。

競技結果詳細は、本連盟ホームページにて確認すること。

14. 宿泊

宿泊の斡旋は行わない。

15. お弁当

お弁当の斡旋は行わない。

16. 注意事項

<問い合わせ先>

(一社)日本学生氷上競技連盟 東インカレ兼インカレ選考競技会実行委員会

電話：(不可) ファックス：(不可) メール：figure@jacsif.jp

- 1) 感染症等の状況から、競技内容を一部変更または中止する場合がある。大会開催の可否および競技内容、出場人数・クラスの制限については、10月1日時点での全国における感染状況や緊急事態宣言等の状況、さらには大会開催地の自治体の方針（緊急事態宣言や時短要請、まん延防止等重点措置等）等を総合的に考慮して判断する。本要項案発表後も、HP等を通じた追加情報に注意すること。
- 2) 公式練習は行わない。
- 3) 感染予防のため無観客試合とし、会場は入場制限を行う。
 - 別途コーチ・大学関係者は入場可能だが、事前登録を済ませている者のみとする。
 - コーチ、大学関係者の帯同がない選手に限り、1名につきシャペロン2名まで観客席への入場が可能。
 - 引率のコーチ、大学関係者、シャペロンの登録は別途連絡するので、必ず確認すること。
 - リンクサイドへの帯同入場は1選手につき最大3名まで。
 - 会場入場は自身の練習開始時間 1 時間前、更衣室は3グループを上限とし、入れ替え制とする。自身の競技終了後は速やかに会場から退出すること。
- 4) 出場選手およびコーチ・大学関係者・シャペロンの入場には、入場日の直近 5 日以内に行った PCR 検査による陰性証明を必須とする（検査費用は自己負担とする）。期間外のものや、PCR 検査以外のものの陰性証明（抗原検査、抗体検査等）は適用されない。陰性証明が確認できない場合は、いかなる事情があっても入場を認めない。
- 5) 全ての入場者（出場選手およびコーチ・大学関係者・シャペロン）は、必ず2週間分の体調管理表を提示すること（J S Fヘルスチェックアプリでも可能）。
- 6) 入場時、会場内はマスクの着用を必須とする（ただし選手の滑走中は除く）。
- 7) 選手のウォームアップは体育館を使用すること。
- 8) 当該協議会の全日程中の事故等については応急処置のみとし、当連盟は責任を負わない。
- 9) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。
- 10) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる（競技会当日に書面で確認を行う）。
 - 体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 11) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点に注意すること。
 - マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない時間や会話をする際にはマスクを着用すること）。
 - こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2 m以上)を確保すること。
 - 競技中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - 感染防止のため主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
 - 競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 12) 本大会で当連盟が取得した個人情報等(氏名・生年月日・競技成績等)は、大会運営・広報にのみ利用する。ただし、当連盟が許可したメディアに掲載される場合がある。
- 13) 大会時に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、これらは当連盟が許可する団体の製作する出版物、ウェブサイトに掲載されたり、インターネット等で配信されたりする場合がある。上記を拒否する場合には、必ず当連盟に事前に届け出ること。